

<学生賞について>

口頭発表を予定している博士前期課程（修士）および後期課程（博士）の学生（社会人大学院生は除く）を対象に、学生賞を授与します。高い評価を得た発表者は、学会2日日夜の交流会に無料招待し、大会実行委員長から賞状と副賞が贈られます。なお、ポスター発表者は学生賞審査にエントリーすることはできません。

1. 学生賞選考の流れ

■申込み(3月18日 締切り済み)

↓

■講演要旨提出(4月22日締切り)

↓

■講演要旨による1次審査

↓

■1次審査結果の連絡(5月中旬)

■1次審査通過者はポスターを準備

↓

■ポスター発表による最終審査(6月8日 17:00~18:30:学会1日目)

↓

■最終審査結果の発表(6月9日午前:学会2日目)

↓

■受賞学生の表彰(6月9日夜:学会2日目 交流会会場)

2. 表彰

交流会への招待および賞状・副賞の授与(交流会費支払い済みの学生には返金します)。

3. 選考方法

1次審査、最終審査ともに環境化学分野を専門に活動している著名な学会員に審査を依頼する予定です。学生賞の選考基準は以下のとおりです。なお、口頭発表は各セッションで行っていただきますが、公平性の観点から口頭発表内容は審査対象とはいたしません。

- 研究背景・目的・実験方法を適切に記述しているか。
- 十分な結果を得ているか。
- 考察および結論は適切か。
- 図表を含めポスターとしての全体的な完成度は高いか。
- 適切な発表態度であるか。
- 質疑応答は適切か。